



展示室外観



登り窯煙突



黒唐津壺



登り窯



サイン



展示室



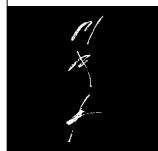
川上 清美  
Kiyomi Kawakami

▶1979年  
瀬戸、唐津、備前  
再び唐津にて修業。  
▶1988年  
唐津にて独立。

- 駐車場 (3台)
- 作業風景見学
- 体験教室
- 要連絡

窯印・作家印▶

# 川上清美陶房



30代で唐津焼の世界に入り、40代で独立した川上さん。常に、土が生きている。作品づくりに取組む。真似ではなく、自分のものを作ることが大切で、自分の表現にこだわり、柔らかい物腰の中にも常に自分と向き合うストイックさを併せ持つ。

川上さんの元にはたくさんさんの弟子が修業に訪れ、独立した若手作家も多い。「弟子がたくさん育ち、その若手からの突き上げによって自分も刺激をもらうんです」そう嬉しそうに語る姿は、寛大なお父さんのようでもあり、若手の成長と共に飽くなき挑戦を続けるクリエイターでもある。

若手を育てること、自分を高める。